



【読書】キャラクター「おっほん」

# 札幌市立常盤学校

## 読書活動の取組

### 読書センターとしての機能

#### 「オリジナルブックカバー(美術部作成)イベント」

美術部より提案いただき、図書館とのコラボ企画が実現しました！美術部員がブックカバーの絵をデザインし、図書館員が本を借りに来た人にブックカバーをかけるイベントです。どのデザインも個々の感性にあふれた素晴らしい作品で、来館者に大変喜ばれていました。図書館員は、この企画を楽しんでもらえるようにと、ブックカバーをかける練習を重ね、イベント開催時には、書店員の様な手際よいカバーかけを披露し、とても驚かれ喜ばれていました。

#### 「縄文展」

図書館前の廊下と館内にて、縄文展を行いました。坂本校長先生より、土器や石器の一部をお借りし、とても魅力ある展示となりました。生徒たちは、本物のかけらを見ることができ、校長先生が作成されたポスターを見たり、関連資料を読んだり、北海道の縄文文化に触れ、とても楽しんでいました。



### 学習センター・情報センターとしての機能

#### 「3年生技術家庭科 読み聞かせ」

3年生の技術家庭科の授業を図書館にて行いました。家庭科の先生の授業進行のもと、司書による読み聞かせを行い、読み聞かせによる効果や重要ポイント等を説明しました。その後、生徒達が思い思いの絵本を手に取り、各グループで順番に実践しました。「懐かしい！」「この絵本、小さい頃好きでした！」など、絵本の思い出も話してくれるなど、大変楽しい授業でした。また、生徒が一生懸命読み聞かせをし、それを皆で聞く姿勢も大変素晴らしかったです。

#### 「海獣展」

トランクキットを借り、海獣(あざらし等)の実物の毛皮、上下のあごの骨と歯、あざらしの実物大シート等を展示し、海獣関連の本を紹介しました。廊下に展示した、あごひげアザラシの原寸大シートは、大変大きく大迫力でした。来館者は、毛皮に触れてみて感触を確かめてみたり、海獣関連の本でアザラシの種類を調べたりしていました。

